

大阪商業大学大学院
地域政策学研究科 経営革新専攻

入学試験問題(一般・社会人)

【修士課程】

2026 年度（秋期） 小論文

小論文問題

次の①～②の問題の内、1つだけ選択して解答用紙に記入してください。解答用紙には選択した問題の番号を必ず記入してください。

- ① 近年、SDGsに取り組む企業が多くなっています。企業がSDGsに取り組むことの意味や意義、それによって**企業**にもたらされる成果や課題についてまとめなさい。

- ② 日本生産性本部の調査（「労働生産性の国際比較 2024」）によると、OECD データに基づく 2023 年の日本の時間当たり労働生産性（就業 1 時間当たり付加価値）は、56.8 ドル（5,379 円）と、OECD 加盟 38 カ国中 29 位である。また、中小企業白書をみると、中小企業の労働生産性は、大企業に比べ、低水準でかつ低迷が続いていることがわかる。

今後人件費や部材、エネルギーなどのコストが上昇することが見込まれており、収益獲得には生産性向上が課題となっている。

そこで、労働生産性を向上させるには、中小企業としてどのようなマネジメントが必要となるのか。また国や地方自治体としてどのような支援策が必要とされているのか、あなたの考えを述べてください。